

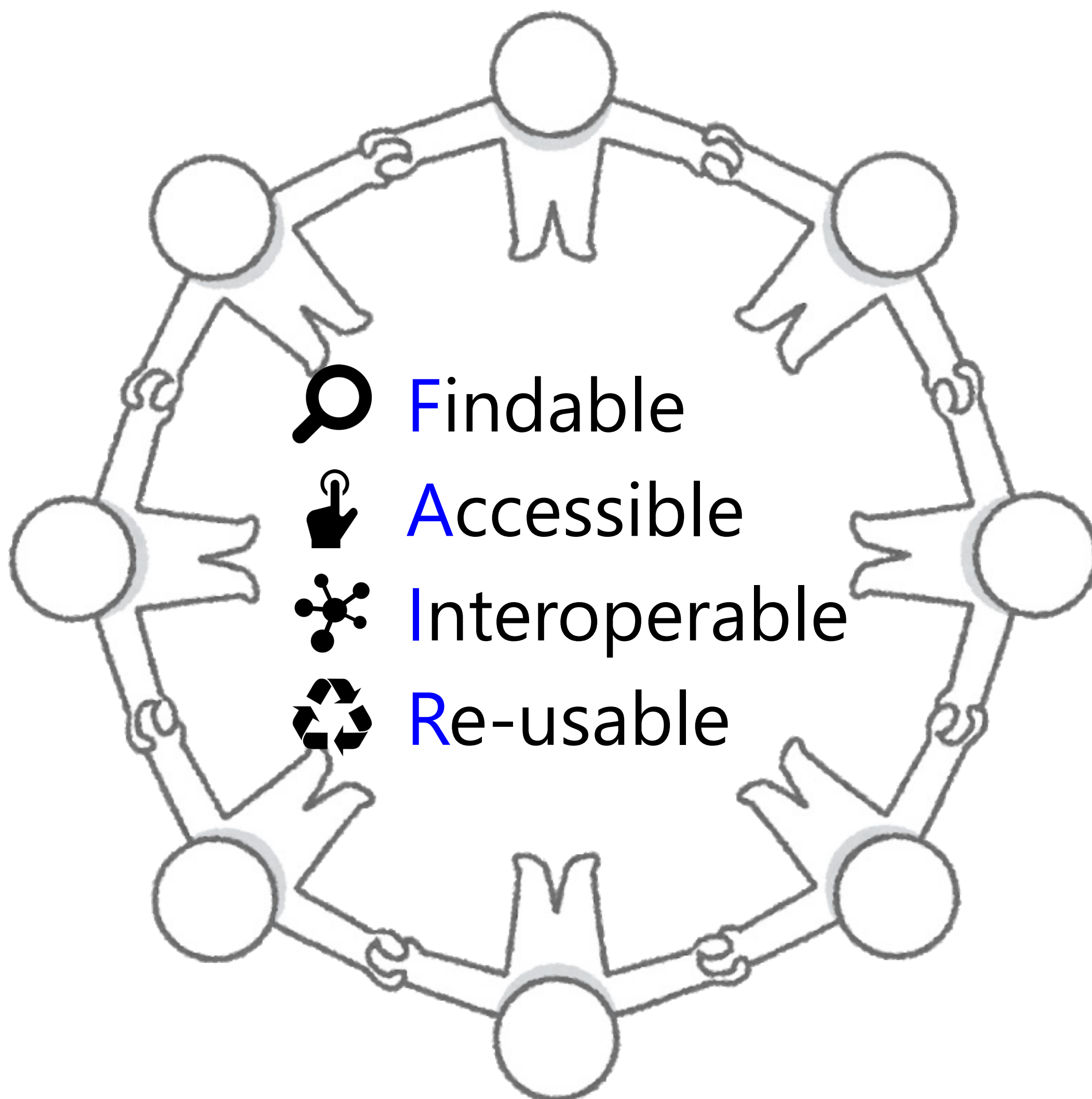
新設「オープンサイエンス・オープンデータ研究部会」 に参加してみませんか？



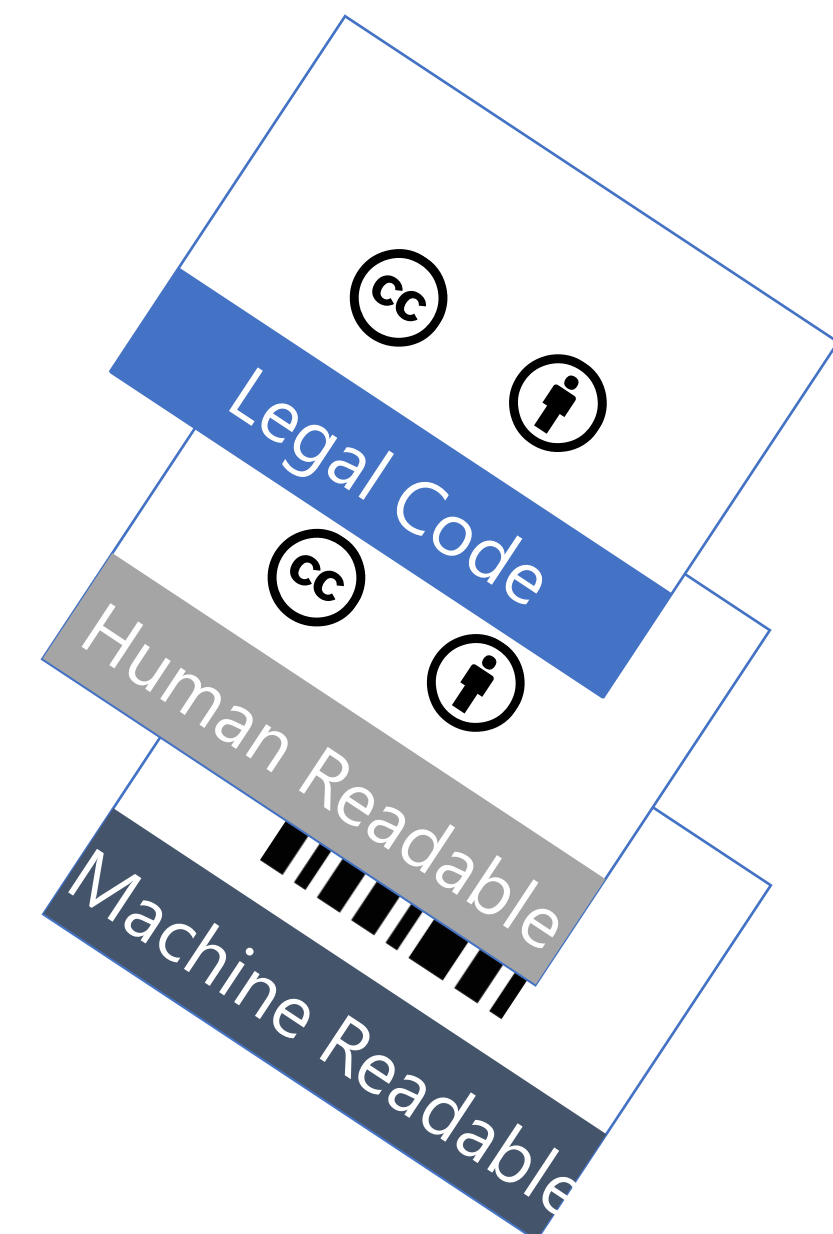
研究データ公開は重要
だけど...



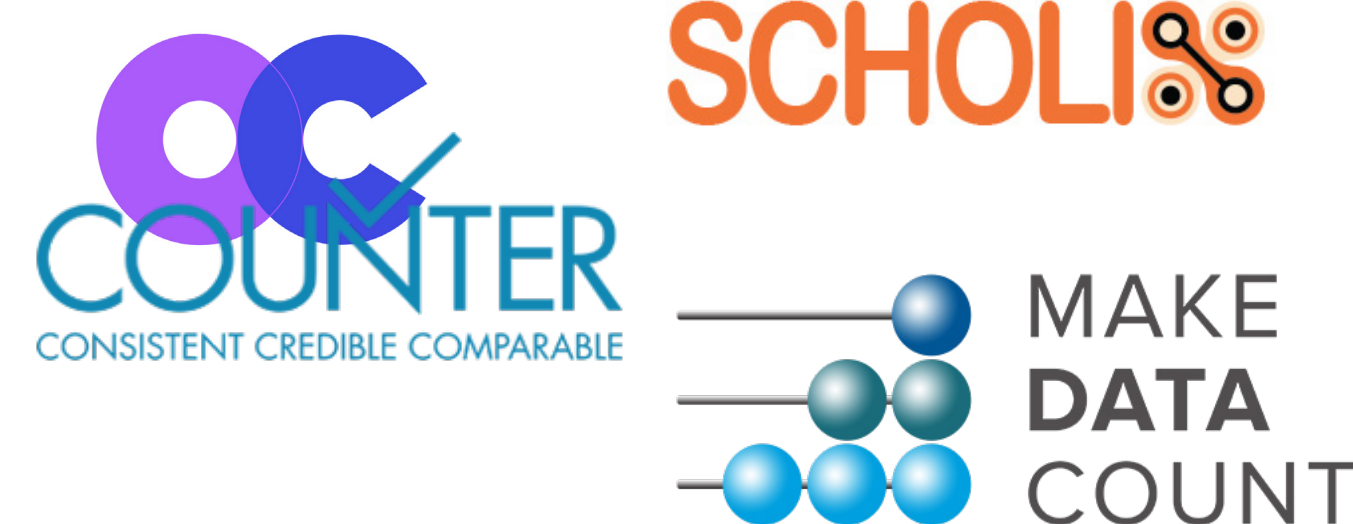
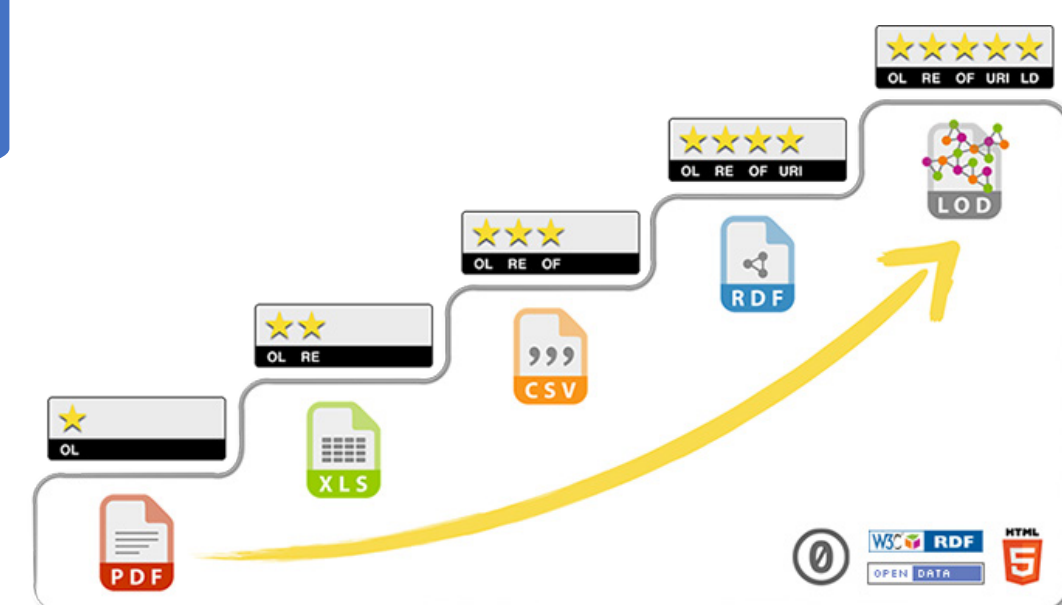
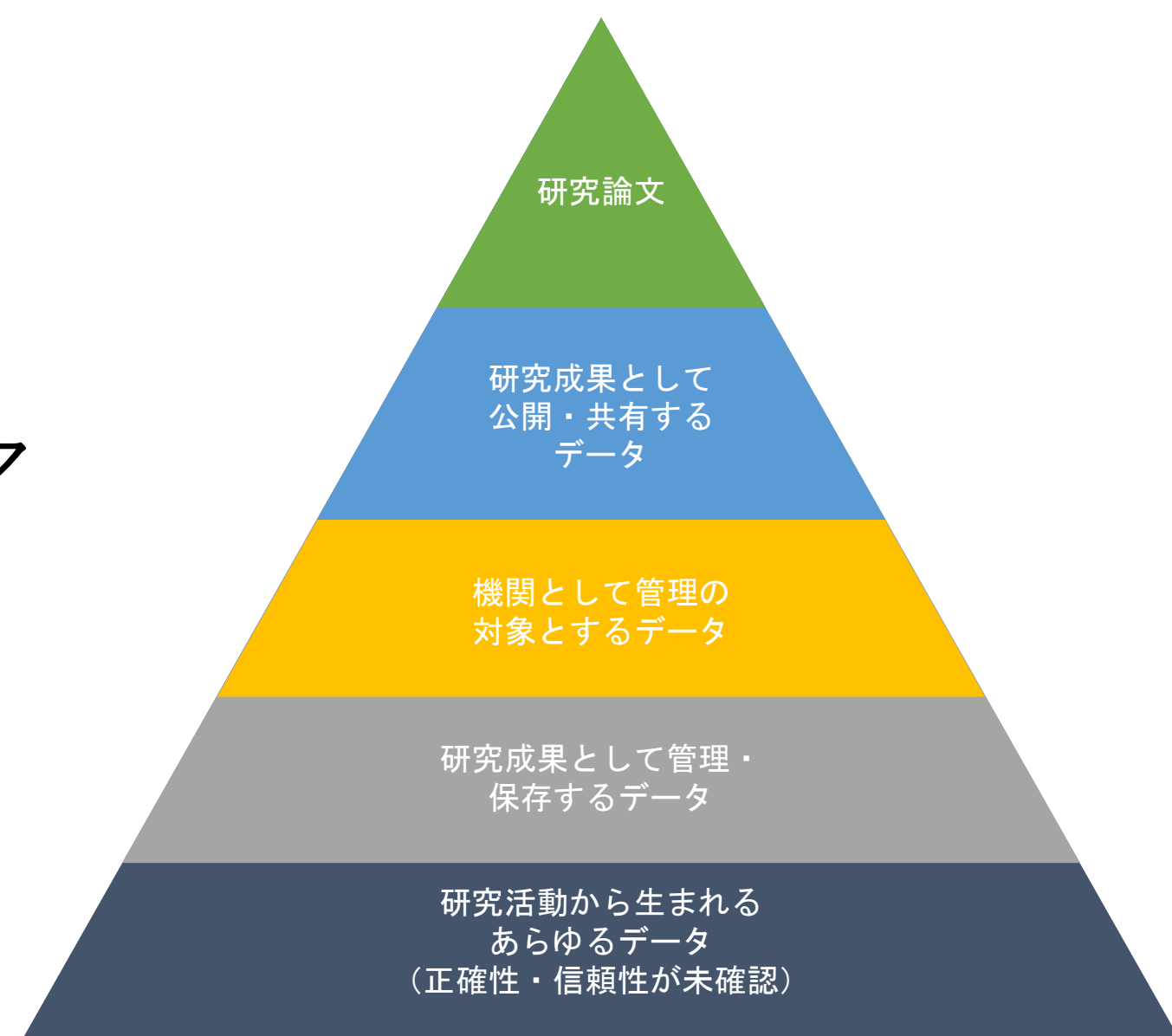
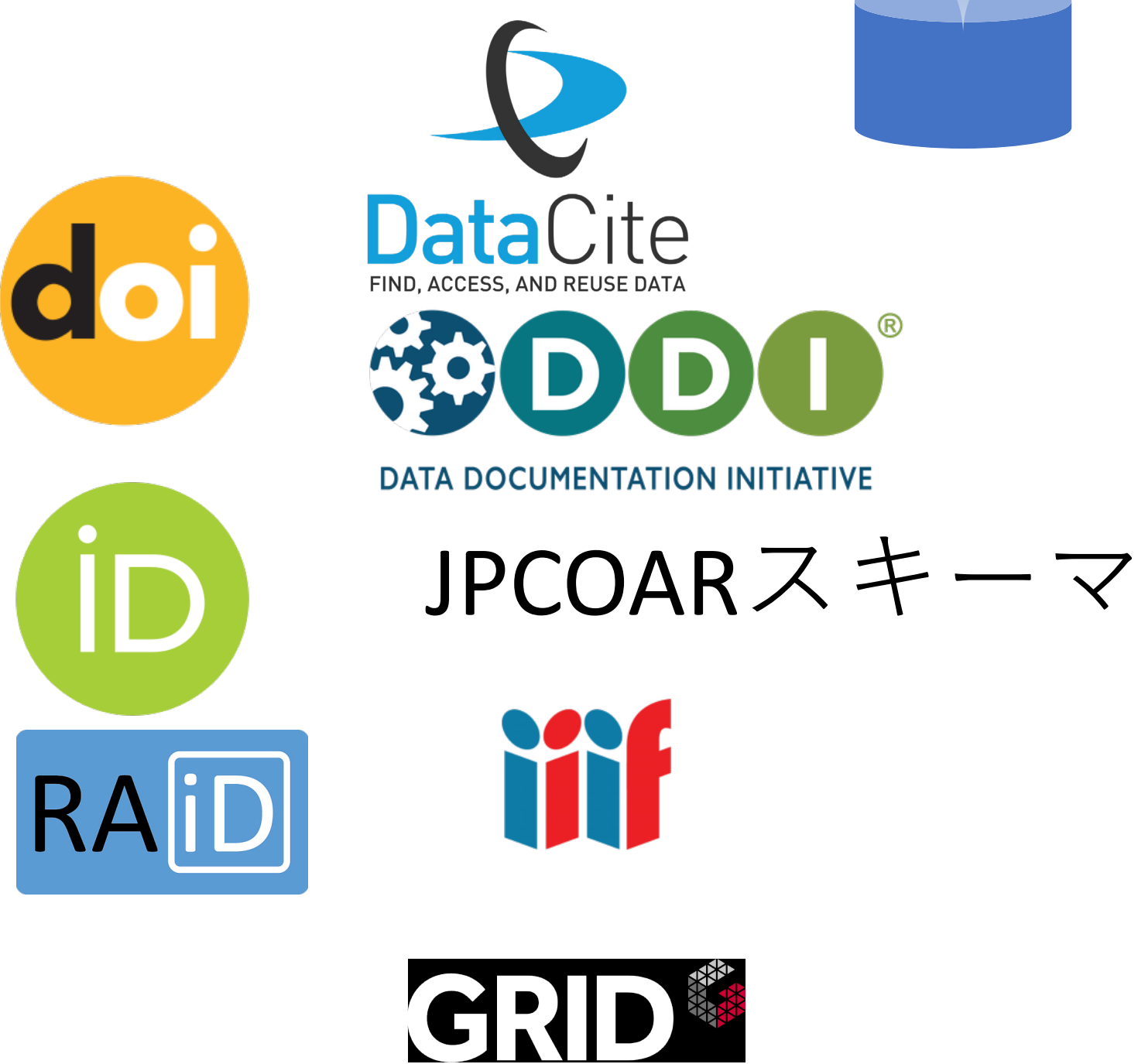
知見や
事例の積み重ねが大事
(論文誌のエビデンスデータ
必須化などもできたらよいかもしれない)



Open Science Open Data



権利処理
個人情報保護
検討が必要なことが
いっぱい



関連付けや利用統計
研究データ利活用に向けた
取り組みも必要

識別子とメタデータの検討

組織としての検討

研究データの保有者・利用者 すべての人達の情報交換と相互協力の場

目的：研究データの把握・蓄積・保存・共有・流通・利活用など、OSとOD全般に関してコンテンツよりの視点での研究を促進。情報交換の場を提供し、会員相互の交流を図り、オープンサイエンスの推進に貢献することを目的とします。

活動内容：

1. 研究会、講演会などを随時開催致します。
2. 会誌の積極活用を図ります。
3. 関連する学会・研究会や組織との交流を行います。
4. その他、この会の目的達成に必要な活動を行います。

オープンサイエンス・オープンデータ (os-od) 研究部会：

世話人：高田良宏（金沢大学、代表世話人）、堀井洋（合同会社AMANE）、
林正治（国立情報学研究所）

メール：sig_os-od@ml.kanazawa-u.ac.jp Webサイト：http://www.jsik.jp/?os-od

